

人を、想う力。街を、想う力。

三菱地所グループ



The Parkhouse

2015年10月14日

報道関係各位

三菱地所レジデンス株式会社

東京都市部最大規模の「ザ・パークハウス」 総戸数 468 戸・敷地面積 17,000 m²超・全 11 棟

「ザ・パークハウス 花小金井ガーデン」 10月17日(土) モデルルームグランドオープン

～学園都市・緑豊かな環境の地域特性を活かし、東京学芸大こども未来研究所理事・武蔵野美術大学准教授・日比谷花壇とコラボレート～

三菱地所レジデンス株式会社は、東京都小平市にて開発を進めている「ザ・パークハウス 花小金井ガーデン」のモデルルームを10月17日(土)よりグランドオープンします。

本物件は、西武新宿線「花小金井」駅から徒歩7分、「西武新宿」駅まで直通23分という利便性と緑豊かな周辺環境を兼ね備えた地に誕生する、総戸数468戸、敷地面積17,000m²超の「ザ・パークハウス」東京都市部最大規模のプロジェクト*です。

※過去に東京都市部で販売された「ザ・パークハウス」ブランドの分譲マンション中で、分譲戸数468戸は最大規模となります。
(2015年5月現在 当社調べ)

学園都市として発展した花小金井エリアにおいて、個性豊かで魅力ある物件づくりを実現するため、子育て・学び・コミュニティといった各専門分野のプロフェッショナルとハード面からソフト面まで連携。本物件の近くに存する東京学芸大こども未来研究所理事・鉄矢悦朗氏(東京学芸大学教授)のデザイン監修による「キッズルーム」、武蔵野美術大学・山中准教授のデザイン監修による「コミュニティルーム」などを共用部に配置するほか、入居後もコミュニティプログラムをサポートし、多世代が集い地域と交流するコミュニティ形成を支援します。

また、周辺の緑豊かな自然環境を活かすため、国内に180店舗を展開する日本最大級のフラワーカンパニー「日比谷花壇」と初めて植栽・装花でのコラボレーションを実現。「街路庭園構想」をコンセプトに、各街区のメインエントランス前に「四季の花壇」をデザインし、季節ごとの植え替えにより四季に合った街角風景を、また南北にのびる約300mの街路及び外溝にはハーブ類をとり入れた植栽を創出することで、住宅街が一層豊かになります。

「ザ・パークハウス 花小金井ガーデン」は、大規模レジデンスならではのダイナミックさと、エリア特性を活かした個性を兼ね備える、地域に調和するマンションを目指します。



▲ I 街区外観完成予想 CG



▲ II 街区外観完成予想 CG

三菱地所レジデンスは、今後も地域の個性を活かした魅力的な住まいづくりを通して、居住いただくお客様だけでなく、魅力ある街づくりにも貢献していきます。

1. 「ザ・パークハウス 花小金井ガーデン」の特徴

■地域特性を活かすための、様々なコラボレーション

数多くの大学のキャンパスがあり、学園都市として知られる花小金井エリア。その花小金井が位置する小平市および周辺エリアに存する「東京学芸大こども未来研究所」の矢野悦朗理事と「武蔵野美術大学」の山中一宏准教授とのマンション事業初のコラボレーションを実現。

また、約 80ha の広さを誇る桜の名所「小金井公園」も身近にある、緑豊かな自然環境を活かすため、「日比谷花壇」とも初めて連携し、地域に調和する花と緑の街並みを創造します。

<「東京学芸大こども未来研究所」矢野悦朗理事のデザイン監修による「キッズルーム」>

地域や企業との連携プロジェクトを通じて、デザイン活動を展開する矢野悦朗氏。「遊びが最高の学びになる」をコンセプトに多世代が愉しめる空間を提案する中、本物件でも子どもを通じて、親や祖父母世代も一緒に遊び学べる空間を目指したキッズルーム「コドモ・コミュニティ・センター」を設けます。迷路模様を天井に配した「迷路天井」や畳床スペースの「遊べる壁」など、遊びと仲間づくりを誘発するようなアイデアが多彩。



▲「コドモ・コミュニティ・センター」完成予想 CG









のびのび遊べて、好奇心も揺さぶる
「コドモ・コミュニティ・センター(キッズルーム)」。

「コドモ・コミュニティ・センター(キッズルーム)」には、好奇心を揺さぶるようなアイデアが詰まっています。様々なコトを通じて、多世代が一緒になって遊び学べる空間を目指しました。室外にはつつき庭を設けているので、天候に合わせてご利用いただけます。



特定非営利活動法人
東京学芸大こども未来研究所
Tokyo Gakugei Univ. Children Institute for the Future
ゴモ・コミュニティ・センター(キッズルーム) デザイン監修
矢野悦朗
東京学芸大学 教授 東京学芸大こども未来研究所 理事

地域や企業との連携プロジェクトを通じてデザイン活動を展開。「遊びが最高の学びになる」をコンセプトに、多世代が愉しめる空間を提案。

- | | | |
|--|---|---|
| <p>1 通りぬけ通路</p>  <p>入口からテラスまでベビーカーでも通り抜け可能。</p> | <p>2 畳マットとボスベンチ</p>  <p>ベンチで応援。畳目地をいかした“ハイハイレース”。</p> | <p>3 ラウンドコア</p>  <p>子どもは回るのが大好きだから回ってコミュニケーション。</p> |
| <p>4 あそべる壁</p>  <p>壁だって遊び相手。くっつく壁にボール投げ。</p> | <p>5 迷路天井</p>  <p>畳マットに寝転べば迷路天井で遊べます。</p> | <p>6 おやこで映画</p>  <p>スクリーンを降ろせば、映画上映会のはじまり。</p> |
| <p>7 つつき庭</p>  <p>さまざまな運動遊びを誘発するゴムチップ舗装の庭。</p> | <p>8 ミニガーデン^{※1}</p>  <p>土いじりや植物栽培から自然への感謝や興味も育む。</p> | <p>9 手洗い場</p>  <p>外遊びや造形遊びなど、色んな遊びにうれしい手洗い場。</p> |

<「武蔵野美術大学」山中一宏准教授のデザイン監修による「コミュニティルーム」>

室内とテラスには自由に移動できる大きなテーブルを設け、天井や椅子には、鮮やかなカラーワイヤーを採用。出合いやそこで生まれる新たな色（発見や驚き、喜び）を色の重なりで表現した空間が、多くの人にとって魅力的な場所となるようこだわり、デザインされています。



▲コミュニティルーム「PASSAGE」完成予想 CG

人が主役。内でも外でも愉しめる、1階のPassage (コミュニティルーム)。

人が集まり、何かが生まれる。そのステージであり、“通過点 (Passage)” となるような空間をイメージしています。自由な発想で楽しみ、風通しの良い交流が生まれるよう、室内とテラスには、自由に移動できる大きなテーブルを設けています。また、天井や椅子には、鮮やかなカラーワイヤーを採用。出合いやそこで生まれる新たな色 (発見や驚き、喜び) を色の重なりで表現したその空間が、多くの人にとって魅力的な場所となるようこだわり、デザインしています。

Passage (コミュニティルーム) デザイン監修
山中一宏
武蔵野美術大学 准教授

武蔵野美術大学卒業後、渡米。作品の一部がMoMAのパーマネントコレクションに選定されるなど、世界にわたり活躍中。本レジダンスでは、Passage (コミュニティルーム) のデザイン監修。大テーブルと椅子はオリジナルで制作。



＜「学び」をテーマとしたコミュニティ形成プログラム「KADAN468」＞

学園都市らしく「学び」をテーマに、468世帯の交流を育むコミュニティプログラム。共用施設のコミュニティ空間をデザイン監修した各大学の先生などが「アート」や「子育て」等をわかりやすく、楽しく学べるワークショップを開催し、さらに同じ趣味をもつ居住者様同士がやってみたいことを決めて学び合える「スキルシェアプログラム」なども開催予定です。

(ワークショップ予定)

- 東京学芸大こども未来研究所の講座
 - ・「親子向けワークショップ」
 - ・「こどもパートナー」認証講座
- 武蔵野美術大学 山中准教授の講座
 - ・「光とクウキのカンケイ (仮)」／光と照明の基礎知識講座
 - ・「光をつくる (仮)」／実際に使える電気のシェードづくり 等

＜国内最大級のフラワーカンパニー「日比谷花壇」による植栽・装花デザイン＞

小平市が「小金井公園」をはじめ積極的に緑化を推進している、自然豊かな街の風土を大切に、地域に調和する花と緑の街並みを創造します。各街区のメインエントランス前には「四季の花壇」をデザインし、季節ごとに植え替えを行い四季に合った街角風景を、また南北にのびる約300mの街路及び外溝にはハーブ類をとり入れた植栽を創出することで、住宅街が一層豊かになります。



▲「花とコニファーの散歩道」完成予想 CG



▲I街区「四季の花壇」完成予想 CG

花とみどりの風景は、人と人、街と住まいをつなぐ力がある。

花とみどりに普遍的な美しさがあり、癒しや感動をもたらす力があります。外構などを様々な植栽で彩ることによって、住宅街が一層豊かになり、人と人、街と住まいが心地よくつながる景観形成を目指しています。



HIBIYA-KADAN

外構植栽(花壇)デザイン監修

芹田 博幸

日比谷花壇 クリエイティブデザイナー

外構などを花とみどりの風景でつなぐ「街路庭園構想」を監修。ハーブ類をとり入れた街路の植栽、四季の花々が咲く花壇などをデザインしています。

COMPANY DATA

日本最大級[※]のフラワービジネスカンパニー「日比谷花壇」。

1950年設立。東京・日比谷公園内をはじめ、全国に約180店舗を展開。花のある生活文化の創造を通じて、社会環境に豊かさや安らぎや夢をもたらす暮らしをご提案。

※全国に約180店舗展開は日本最大規模。(平成27年6月現在)



エントランスやラウンジを華やかに飾るフラワーアート^{※1}。

植物のもつ彩りや曲線の柔らかさが加わることで、一層華やかで心地よいエントランス空間となるよう、「装花」をアレンジメントしています。I街区のコンシェルジュホールでは、「Passion」をコンセプトに、情熱的で豪華なもてなしの空間を演出しています。また、II街区のガーデンラウンジでは「Forest」をコンセプトに、北欧の森の風景を切り取ったような、やすらぎを感じるフレームアートをデザインしています。※1:建物内に設置されるフラワーアレンジメントは全て専売です。



HIBIYA-KADAN

装花 デザイン監修

西澤 真実子

日比谷花壇 シニアデザイナー

エントランスとラウンジを飾るフラワーアート(装花)のアレンジメントを担当。シンプルかつ花材の繊細な色合いにこだわったデザインを得意とし、女性的で透明感のある作風が特長。

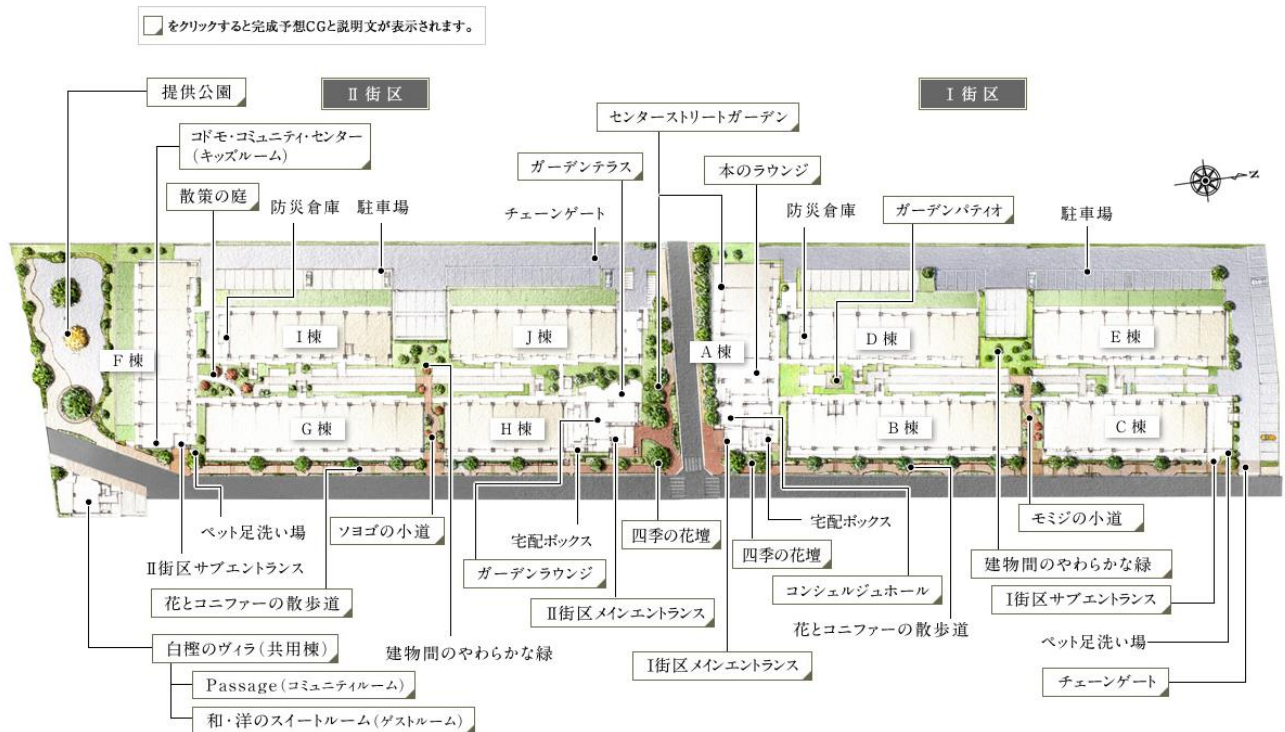
■東京都市部において最大規模となる「ザ・パークハウス」

三菱地所レジデンスが供給する「ザ・パークハウス」としては、東京都市部において最大規模*となる総戸数 468 戸、敷地面積 17,000 m²超の大規模レジデンス。

※過去に東京都市部で販売された「ザ・パークハウス」ブランドの分譲マンション中で、分譲戸数468戸は最大規模となります。
(2015年5月現在 当社調べ)



▲外観完成予想 CG



▲敷地配置イラスト

＜戸数規模を活かした豊富な共用施設とサービス＞

- ・定期的に更新される「紀伊國屋書店」選定の本を愉しみながら、ソファでくつろぐ「本のラウンジ」
- ・和のスイートルーム、洋のスイートルームと2タイプの「ゲストルーム」
- ・四季折々の植栽を取り入れた中庭や小道などを設け、眺めを愉しむ憩いの空間「散策の庭」、「ガーデンパティオ」、「ガーデンテラス」



▲「本のラウンジ」完成予想 CG



▲「ガーデンテラス」完成予想 CG



▲「ゲストルーム(洋)」完成予想 CG



▲「ゲストルーム(和)」完成予想 CG

CONCIERGE コンシェルジュサービス



コンシェルジュが毎日、居住者の暮らしを快適にサポート。

1街区のコンシェルジュホールにて、毎日コンシェルジュが居住者の様々な要望にお応えいたします。クリーニングの取次ぎサービスをはじめ、タクシーの手配、ハウスクリーニングの紹介など、多種多様なサービス内容を取り揃えています。

※8:00～20:00(休憩2時間)

コンシェルジュサービス内容

セクレタリーサービス

- 居住者、来客対応や近隣施設をご案内
- 共用施設の予約受付
- 切手、粗大ごみ処理券など販売
- 工具など各種備品貸出

取次ぎ・手配サービス

- クリーニング取次ぎ
- 宅配便の発送
- フラワーデリバリー
- 貸布団・布団丸洗い手配
- タクシー手配
- 宅配トランクルーム
- ブックオフ買取り受付代行

各種紹介サービス

- レンタル会社紹介
- ショッピングデリバリー紹介
- ケータリング紹介
- ハウスクリーニング紹介
- ハウスマイド紹介

勤務体制

	管理員	コンシェルジュ	清掃員	
形態	日勤管理	日勤管理	日常清掃	
時間	週7日 8:00～20:00 ^{※1}	週7日 8:00～20:00 ^{※3}	週5日(月～金)8:00～14:00 ^{※4}	週2日(土・日)8:00～12:00
人数	2名	1名	6名	3名

※各種サービス内容は状況により変更される場合がございます。 ※サービスに伴う利用料金は利用者の負担となります。
 ※年末年始(12月31日～1月3日)は、管理員が休日となります。また、曜日に関わらず清掃員の勤務は8:00～12:00(G名)となります。
 ※1: 休憩2時間を含みます。 ※2: 8:00～10:00、18:00～20:00については、1名体制となります。 ※3: 休憩2時間を含みます。 ※4: 休憩1時間を含みます。

2. 「ザ・パークハウス 花小金井ガーデン」物件概要

所在地：東京都小平市鈴木町2丁目176番4他（地番）
交通：西武新宿線「花小金井」駅徒歩7分（I街区）、8分（II街区）
敷地面積：17,908.53㎡
構造・規模：鉄筋コンクリート造・地上6階建（居住棟）
鉄筋コンクリート造・地上3階建（共用棟）
総戸数：468戸（I街区：237戸、II街区：231戸）
住戸面積：55.98㎡～91.23㎡
間取り：2LDK～4LDK
販売価格：I街区：3,600万円台～7,600万円台（予定）※100万円単位
予定最高価格帯：4,300万円台（予定）※100万円単位
II街区：3,700万円台～7,900万円台（予定）※100万円単位
予定最高価格帯：4,400万円台（予定）※100万円単位
売主：三菱地所レジデンス株式会社
設計・監理・施工：株式会社長谷工コーポレーション
管理会社：区分所有者全員により管理組合を設立後、三菱地所コミュニティ株式会社に委託予定
竣工：2016年7月上旬予定（I街区）、2017年1月下旬予定（II街区）
引渡：2016年8月下旬予定（I街区）、2017年3月下旬予定（II街区）
販売スケジュール：2015年10月17日 モデルルームグランドオープン
2015年12月上旬 第一期販売開始（予定）

3. 「ザ・パークハウス 花小金井ガーデン」お客様からのお問い合わせ先

「ザ・パークハウス 花小金井ガーデン」レジデンスギャラリー

電話番号：0120-320-468

営業時間：11:00～17:00（平日）／10:00～18:00（土日祝）
（水・木曜日定休※祝日除く）

ホームページ：<http://www.mecsumai.com/tph-hanako/>

